

宇宙 データの 農業 利用

第13回
衛星データ
解析技術研究会

12/18(金)
14:30~16:30

参加費無料 Web視聴参加可

会場 (地独)山口県産業技術センター
多目的ホール(宇部市あすとびあ4-1-1)

定員 会場100名 / Web同時配信30名
Web会議システム(Zoom)

日本の衛星測位システム「みちびき(準天頂衛星システム)」などの「宇宙データ」を活用すれば、ドローンや自動車、農業機械の自動運転等で高齢化による人手不足等の問題を解決することができます。宇宙データを活用した最新の農業利用情報が得られる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

ロボット×ICT 農業
IoT農業機器高収益化
衛星によるため池管理

詳しくは裏面へ

主催：山口県・地方独立行政法人 山口県産業技術センター 共催：山口大学

衛星画像(植生係数)

農地(二島西) ドローンで撮影

試作した小麦用アプリ

豪雨前後の衛星画像(ため池)

特別講師のご紹介



北海道大学大学院農学研究院副院長・教授 **野口 伸氏**

山口県下関市出身。県立豊浦高校卒業後、北海道大学に入学。
 北海道大学大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)。北海道大学助手、助教授を経て、2004年より現職。
 現在、日本生物環境工学会理事長、日本農業工学会副会長。
 内閣府SIP「スマートバイオ産業・農業基盤技術」PD代理。専門はスマート農業。
 池井戸 潤 著「下町ロケット ヤタガラス」の技術監修を務める。TBS ドラマの野木教授のモデル。

内 容

- 第1部** 14:30～14:35 **主催者挨拶**
 14:35～15:30 **特別講演 「ロボット ×ICT によるスマート農業の現状と課題」**
 特別講師 北海道大学大学院農学研究院 副院長・教授 **野口 伸氏**
-
- 第2部** 15:40～16:05 **講演 I 「衛星データとIoT 農業機械による国産パン小麦高収益生産の実証」**
 2019年度「課題解決に向けた先進的な衛星リモートセンシングデータ利用モデル実証プロジェクト」(内閣府)
 講師 株式会社 アグリライト研究所 **岩谷 潔氏**
- 16:05～16:30 **講演 II 「衛星による「ため池」把握・危険度判定・点検システムの実証」**
 2019年度「政府衛星データのオープン&フリー化及びデータ利用環境整備・データ利用促進事業」(経済産業省)
 講師 株式会社 ニュージャパンレッジ **村上弘司氏**

申し込み締め切り

12月11日(金)

申し込み先

FAX 0836-53-5071
 E-mail mori@iti-yamaguchi.or.jp

事務局

地方独立行政法人 **山口県産業技術センター**
 企業支援部 電子応用グループ (担当/森・藤本)
 〒755-0195 山口県宇部市あすとぴあ 4-1-1
 TEL 0836-53-5056 FAX 0836-53-5071
 E-mail mori@iti-yamaguchi.or.jp

会場案内図



第13回 衛星データ解析技術研究会「宇宙データの農業利用」 参加申込書

企業名						
参加者	部 署		氏 名		参加区分	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web
	E-mail					
	部 署		氏 名		参加区分	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web
	E-mail					
	部 署		氏 名		参加区分	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web
	E-mail					

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、セミナーのご案内など弊所関連の活動の範囲内でのみ利用します。

※Web参加をご希望の方はE-mailが必須です